



～ 新しいまちの暮らし  
スーパースマートシティ  
うつのみや 始動 ～



MIYA  
NAVI  
2023

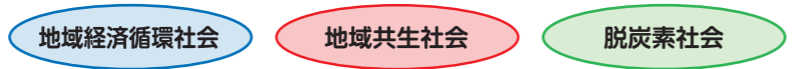


# 夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」

住めば  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA

## 「スーパースマートシティ」とは…

100年先も発展し続けるまちの姿である  
「ネットワーク型コンパクトシティ」(NCC)※1を土台に、



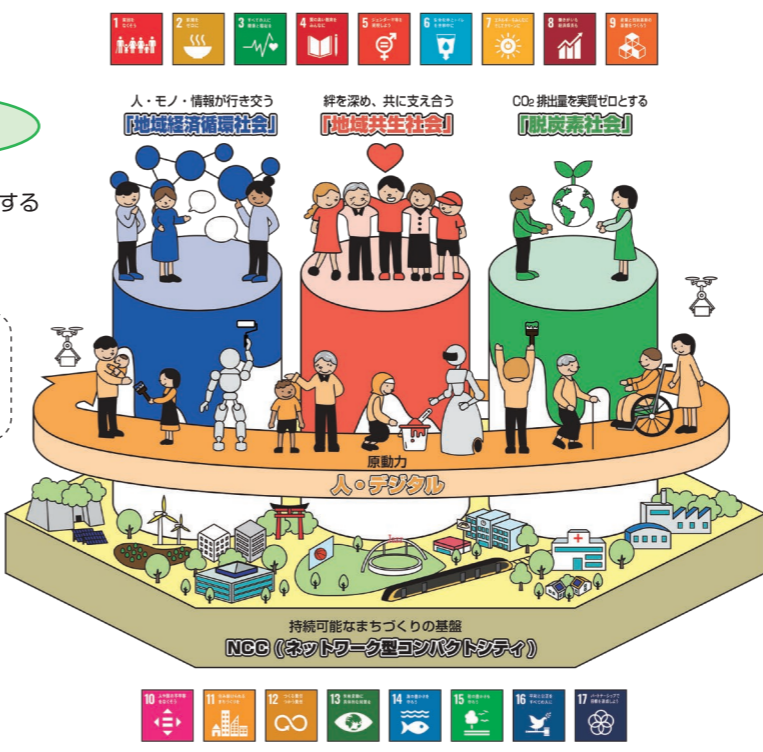
の3つの社会が、「人」づくりの取り組みや「デジタル」技術の活用によって発展する  
「夢や希望がかなうまち」です。



※1 ネットワーク型コンパクトシティ (NCC)  
中心市街地やそれぞれの地域拠点、産業、観光拠点にまちの機能を集約し、それらを利便性の高い公共交通などで連携した都市

↑スーパースマートシティについて  
詳しくはこちら！

宇都宮市は、  
「スーパースマートシティ」の実現に  
向けて、「**オール宇都宮**」  
で取り組んでいくよ!!



# 子育てにやさしいまち うつのみや

安心して出産・子育てができる環境  
宇都宮市は、子育て家庭が愛情を持って子どもを生み育て、子どもたちが心身ともに健やかに育つよう、全力で応援します。

妊娠から出産まできめ細かな支援を行っています！  
安心してお子さんを産み育てていただけるよう、不妊治療費助成、妊産婦さんへの医療費の助成(自己負担なし)や妊産婦健康診査の16回分(妊婦14回・多胎妊婦は上限なし、産婦2回)の助成、妊娠8か月を迎える妊婦への全数面接の実施と併せて本市独自の3万円の支給などによる経済的支援をすることにも、産後におけるケア事業を行っています。

こども医療費の無償化で子どもの健康を応援します！  
高校3年生相当(18歳)までのお子さんが、栃木県内の医療機関等を受診した場合に、健康保険が適用となる医療費(自己負担分)の窓口での支払いが不要です。

年間を通した待機児童ゼロを達成します！  
保育を必要とする全ての子育て世代が、保育園などに入所できるよう、宇都宮駅周辺で送迎保育ステーション事業の実施など、保育サービスの充実に取り組んでいます。

お子さんが病気の時でも安心！「病児保育送迎サービス」  
保育園などで体調不良となったお子さんを、保護者の代わりに迎えに行き、病児保育施設でお預かりします。(要事前登録)

子育ての強い味方！「宮っこ子育てアプリ」  
妊娠・出産・子育ての記録ができ、市の子育て情報を受け取る「宮っこ子育てアプリ」を配信しています。とちぎ笑顔つぎつきカードの券面がスマートフォンの画面で表示できるなど、とっても便利です。ぜひご利用ください。



お子さんの情報を一元管理できる  
家族共有機能もあるよ!!



ダウンロードはこちらから

## うつのみやの実力

住んでよし、働いてよし、宇都宮市は100年先も持続可能な都市として高く評価されています。

共働き子育てしやすい街  
共働きをする際に必須となる「施設の充実」・「少子化対策への強化」の2点に注目し、計45評価項目によりランキングを集計。

人口20万人以上の165市区中  
**第5位**

住みよさ度  
「安心度」・「利便度」・「快適度」・「富裕度」の4項目20指標(子ども医療助成費、財政力指数など)を採用。

人口50万人以上の27市中  
**第3位**

財政健全度  
「収支」・「弾力性」・「財政力」・「財政基盤」・「将来負担」の5項目20指標(将来負担比率、財政力指数など)を採用。

人口50万人以上の27市中  
**第4位**

## MICEによる交流と賑わい

「ライトキューブ宇都宮」OPEN  
令和4年11月、JR宇都宮駅東口地区にコンベンション施設「ライトキューブ宇都宮」がオープンしました。2000人収容可能な大ホールをはじめ、多様な諸室で構成され、学術会議や展示会、音楽コンサートなど、様々な「MICE」が開催できる施設です。

「MICE」とは  
広域かつ域内から、多くの集客・交流が見込まれるビジネスイベントの総称を指します。「MICE」の開催を通じ、「人・もの・情報」などの更なる交流や賑わいの創出により、本市の地域経済の活性化につなげてまいります。

## 全国から選ばれる「交通未来都市うつのみや」を目指して



全国初！全線新設のLRT整備  
時間に正確で輸送力の高いLRTを東西の基幹公共交通として整備します。

バス路線の再編  
LRTと運行経路が重複するバス路線を、公共交通空白地域を運行する路線やLRTと接続する路線などとして新設・経路変更します。

地域内交通の充実  
地域を面的にカバーする地域内交通をトランジットセンターなどの停留場に接続します。

子どもから高齢者、障がい者など  
誰もが安全で快適に移動できる公共交通ネットワークを構築します。

## 「MOVE NEXT UTSUNOMIYA」乗らないなんて「もったいない」

全国初の全線新設となる「LRT」の開業など、市内の公共交通が「つくる」ステージから「つかう」ステージへ移行するこのタイミングをとらえ、将来に向けて、日常生活に必要な不可欠な移動手段である「公共交通」を皆さんに「見て・触れて・体験いただく」ため、運賃負担軽減施策や利用環境整備の充実など、様々な利用促進策を実施します。

運賃負担軽減サービス で公共交通をもっと便利に  
「どこから乗っても乗り継いでも街ナカまで500円以内」

日中の時間帯におけるバス1乗車あたりの運賃の上限を400円とする「バスの上限運賃制度」やバスと地域内交通を乗り継いだ際の運賃を割り引く「乗継割引制度(totra※利用時)」を実施しています。

「どこから乗ってもどこまで行っても500円以内」  
今後はLRTの開業に合わせ、LRTとバス、LRTと地域内交通間の乗継割引制度の拡大に加え、さらなる運賃負担軽減サービスを実施し、市内をより自由に負担感なく移動できる交通環境の実現を目指します。



※市内の鉄道・LRT・バス・地域内交通の全てを利用できることはもとより、公共交通利用時に貯まる「交通ポイント」や高齢者を対象とした「福祉ポイント」などの地域独自サービスを受けられることのできる全国初の地域連携ICカードです。

全国初の地域連携ICカード！  
「自転車のまち うつのみや」で公共交通も便利に

誰もが安全で快適に自転車を利用でき、鉄道やバスまでの移動手段としても利用しやすいよう、自転車走行空間の整備をはじめ、駅やバス停周辺に駐輪場を整備するほか、レンタサイクルの設置や自転車利用者が休憩できるスポットとして「自転車の駅」を設置しています。



## 学びをつなぐ うつのみや

小中一貫教育・地域学校園  
小中学校の学びをつなぐとともに、学校間の連携や地域の教育力を生かして子どもを育てる「小中一貫教育・地域学校園」を実施しています。

小中一貫教育カリキュラム  
各教科等をはじめ、「宮っこ心の教育」「宮・未来キャリア教育」「元気アップ教育」において、義務教育9年間を通した系統的な指導を行っています。また、小学校1年生から独自に英語の授業を行い、ALTと一緒に楽しんで学ぶことを通して、英語によるコミュニケーション能力を育てています。

宇都宮学  
宇都宮の「過去」「現在」「これから」の3つの視点をつないで学ぶ「宇都宮学」の授業を実施し、児童生徒の郷土への愛情や誇りを育てています。

宇都宮の「過去」を学ぶ  
過去から現在に至るまでの歴史を学び、先人たちの思いや苦勞、知恵や工夫について理解することを通して、郷土への愛情を育みます。

宇都宮の「現在」を学ぶ  
現在ある宇都宮の良さや魅力を発見し、発信する活動を通して、郷土への誇りをもてるようになります。

宇都宮の「これから」を学ぶ  
宇都宮市が抱えている課題やそれらを解決するために進んでいるまちづくり等について理解し、これからの宇都宮について考える活動を通して、未来を切り拓き、将来の宇都宮を支える宮っこを育みます。

全小中学校体育館に空調機器を設置  
児童生徒の健康を守るとともに、適切な教育環境を確保することなどを目的として、全小中学校の体育館に空調機器を設置しました。  
＜全国トップクラスの教育環境の整備＞